

絵巻の行列は なぜ綺麗？

▶はじめに

昭島市デジタルアーカイブズでは昭島市が歩んできた歴史の資料を時代ごとにまとめている。

「近世の記憶」では、江戸時代から続く伝統ある祭り「榊祭」の原型である「山王祭」の絵巻の模本を見ることができる。

なお本時は単元を総合的な探究の時間とし、校種は高校三年生を想定する。

▶担当：高橋りり

▶出典：昭島市デジタルアーカイブズ
あきしま水と記憶の物語

<https://trc-adeac.trc.co.jp/Html/Usr/1320715100/>

▶利用データベース：JAPAN SEARCH

<https://jpsearch.go.jp/>



授業の内容

- ▶ 絵巻物に描かれる祭行列の特徴を考える現代と比べる。
- ▶ 江戸時代の特色について調べる。
- ▶ 祭文化の保存について考える。

ねらい

- ▶ 絵巻物から当時の文化を知ることができることを理解する。
- ▶ 伝統文化も時代ごとに変遷を遂げていることを理解し、コロナ禍の中、祭行事を残すことを身近なこととして捉える。
- ▶ デジタル画像資料と他のデータベースを結びつけることで問題解決能力を身につける。

昭島市デジタルアーカイブズ

あきしま 水と記憶の物語

0 オープニングムービーをみる

江戸時代中期 映像

深夜の町内を練り歩くサカキの神輿 拜島日吉神社の榊祭



江戸時代から250年以上続く伝統ある祭りです。サカキの大木に無数の紙垂（シデ）が結ばれた榊神輿は、担ぎ手の若衆によって一晩中町内を巡行。祭りの最後に若衆らが榊の頂にある御心髷を奪い合う様は圧巻です。

[映像でみる →](#)

[ダイジェスト版\(7分40秒\)をみる](#)

[もっと詳しく](#)

明治4年頃 高精細画像

榊祭の原型が色鮮やかに描かれた絵巻物

山王祭礼図絵

明治4年（1871）の日吉神社の神輿渡御の様を伝える絵巻物です。日吉神社が山王大権現の称号を許された記念に神輿を新調しておこなった式典が、現在の日吉神社祭礼のはじまりです。本図絵は、当時の祭礼の様子が克明かつ鮮やかに描かれています。（原本は普明寺所蔵・非公開）



[高精細画像でみる →](#)

[もっと詳しく](#)

使用教材

昭島市デジタルアーカイブズ あきしま 水と記憶の物語

<https://trc-a2eac.trc.co.jp/html/usr/1320715100/>

「近世の記憶」
榊祭と山王祭礼図絵

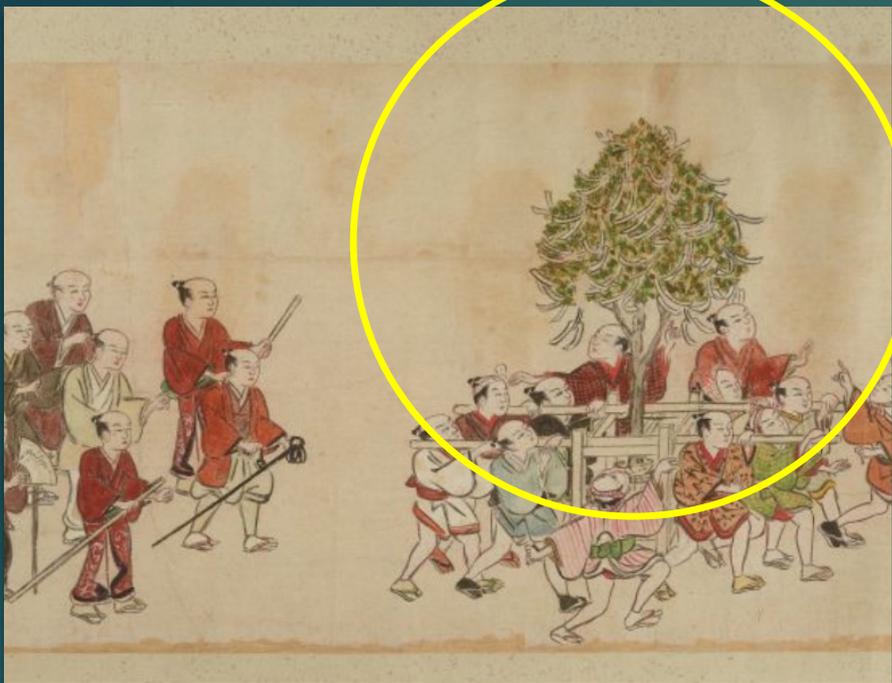
山王祭礼図絵とは？

- ▶ 明和4年（1767）の日吉神社の神輿渡御の様様を伝える絵巻物
- ▶ 山王祭は江戸三大祭の一つ。京都の祇園祭・大阪の天神祭と合わせて日本三大祭に数えられている。
- ▶ 昭島市には榊祭として伝統が残っている。



山王祭礼図絵(「あきしま水と記憶の物語」)より

https://trc-adeac.trc.co.jp/Html/ImageView/1320715100/1320715100400080/sannou_1st/



神輿の上の
サカキの大木はそっくり！

右 拝島日吉神社の榊祭(同サイトより)

<https://trc->

[adeac.trc.co.jp/Html/Usr/1320715100/movie/Akishima_Sakaki_Digest_day1_1206_720p.html](https://trc-adeac.trc.co.jp/Html/Usr/1320715100/movie/Akishima_Sakaki_Digest_day1_1206_720p.html)

「神慮をすすしめ奉るものなり、此事末の世にも残れかして、かくのこたく凶せしむる」

現代は小枝を奪い合う。手に入れたものは一年間無病息災

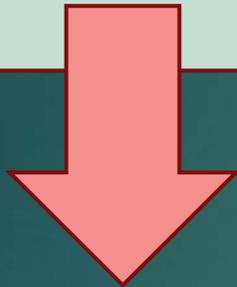


神官のお祓いを受けた後、榊神輿は日吉神社を出発し4時間にわたって深夜の町内をもみ歩く。

絵巻は一列の綺麗な行列

現代ではもみくちやに

- 絵巻は一系列の綺麗な行列



① ジャパンサーチで祭関連の絵巻物を検索！

② マイノートで一覧を作る

検索キーワードを入力

最初のノート

- 宮島祭礼図屏風**
筆者不詳
東京国立博物館ColBase
江戸時代には各地のさまざまな祭礼が絵画にあらわされた。ここでは本州方向から安芸国(広島県西部)宮島を眺め、祭礼の光景を描いている。現在では厳島神社を崇敬した平清盛がはじめたとされる船神事である管絃祭が旧暦6月17日に行われている。
- 浮絵御祭礼唐人行列絵**
西村重長筆
東京国立博物館ColBase
- 江戸山王祭**
尾形月耕筆
東京国立博物館ColBase
- 山王祭礼図屏風**
筆者不詳
東京国立博物館ColBase

気づいた点をピクアツプ

他の行列資料を詳しく見

てみよう



浮絵御祭礼唐人行列絵 (江戸時代・18世紀)

(「ColBase国立文化財機構所蔵品統合検索システム」より)

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/A-10569-48?locale=ja



宮島祭礼図屏風 (江戸時代・17~18世紀)

(「Col Base」より)

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/A-1421?locale=ja



祇園祭礼図 (江戸時代・17世紀)

(「ColBase」より)

https://colbase.nich.go.jp/collection_items/kyohaku/A甲368?locale=ja

他の資料を見て新たな発見はあった？

- ▶ 時代ごとに違いは？
- ▶ 服装に違いは？
- ▶ なぜ江戸時代は綺麗な行列が多く描かれているのだろうか？
- ▶ 江戸時代と行列の始まりには関連があるのだろうか？

実際に自分で調べてみよう

- ▶ 神輿が町人の祭りにも使われるようになり、町内を行列を作りねり歩くようになったのは江戸時代からだった！
- ▶ <https://www.nhk.or.jp/tsubo/arc-20071005.html>
- ▶ (美の壺 NHKおうちで学ぼう！ for School)

他の時代とも比較してみよう

祇園祭



十二月遊び 2巻

(「国立国会図書館デジタルコレクション」より)

<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11299476/25>

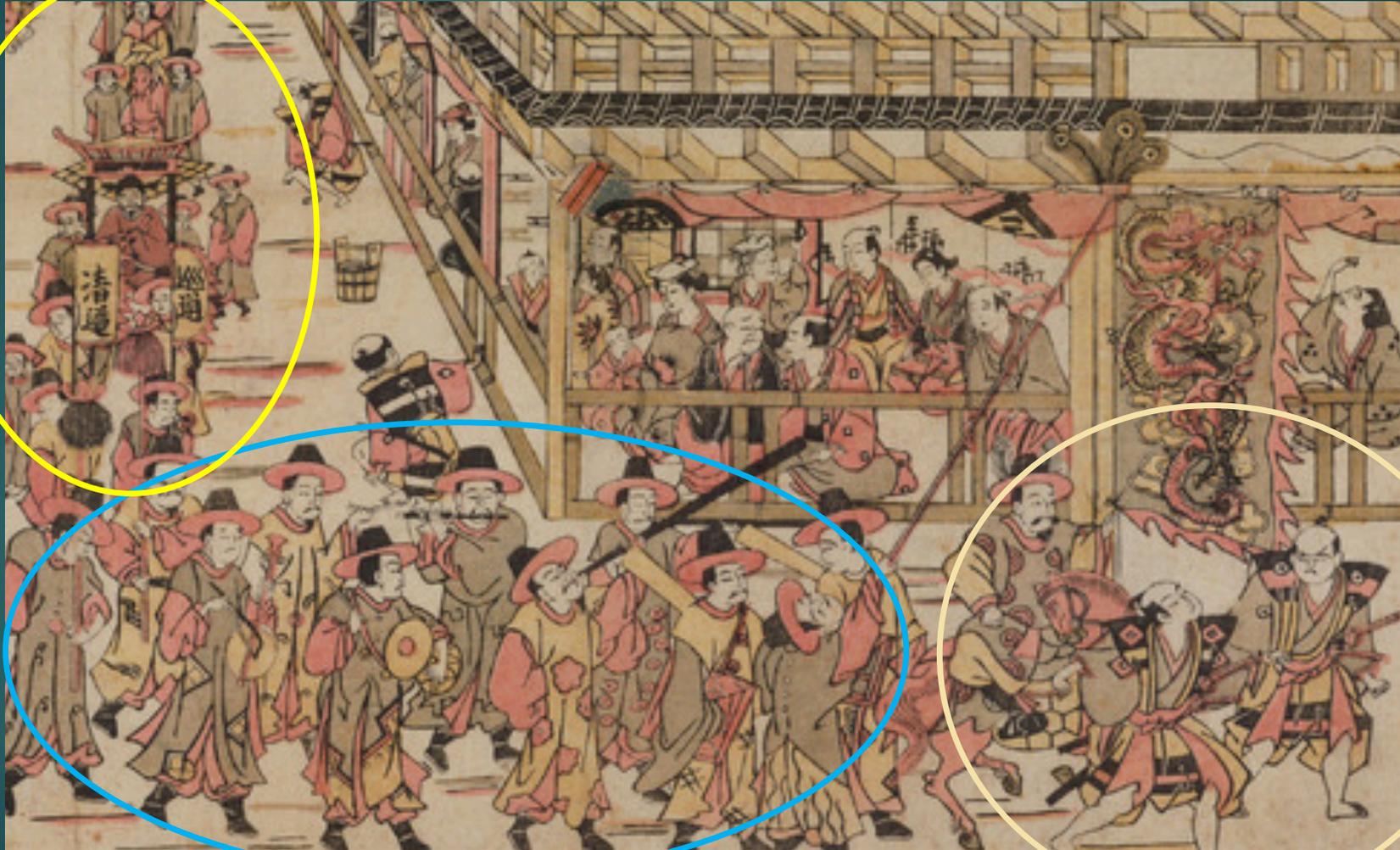
- ▶ 八坂神社の祭礼へと継承され、巫女や田楽、囃子など数百人が行列する華やかな祭りとなった。

(「ジャパンサーチ」より)

→平安時代にも祇園祭で行列があった！

平安時代の行列と江戸時代の行列の違いは？

江戸時代の行列の特徴は？





列ごとに服装が違う？

行列の順序は、大名によって異なるが、髭奴に次いで金紋先箱、槍持、徒歩などの先駆がこれに続き、大名の駕籠廻りは馬廻、近習、刀番、六尺などで固め、そのあとを草履取、傘持、茶坊主、茶弁当、牽馬、騎士、槍持、合羽駕籠などの後従が続いた。
(日本大百科全書 (ニッポニカ) より)

⇒実際に文献にも身分や役割の順番があったことが書かれる

ではそれはなぜ？

江戸時代の文化的、政治的特徴はあっただろうか？



封建制度が影響？

補説

時代横断的な調べ学習で現代の疑問点を発見しやすい。

- ▶ ・なぜ今は行列を見物したり、後ろについていったりするだけなのか？
- ▶ ⇨祭事主催者らによってのみ行列が構成されているから
- ▶ ・最近は行列よりもお神輿の装飾や派手さが重要視されている？
- ▶ ⇨SNSでの視覚的アプローチが文化保存の鍵
- ▶ ・現在の行列やパレードには宗教的精神はあるのだろうか？
- ▶ ⇨薄れている。どんな参加者でも行列に実際に参加し、祭を体験して欲しい。
- ▶ ・コロナ禍において伝統文化である祭をどのように継承していく？
- ▶ ⇨人混みを作るのではなく、江戸時代のように綺麗な行列で楽しむ。